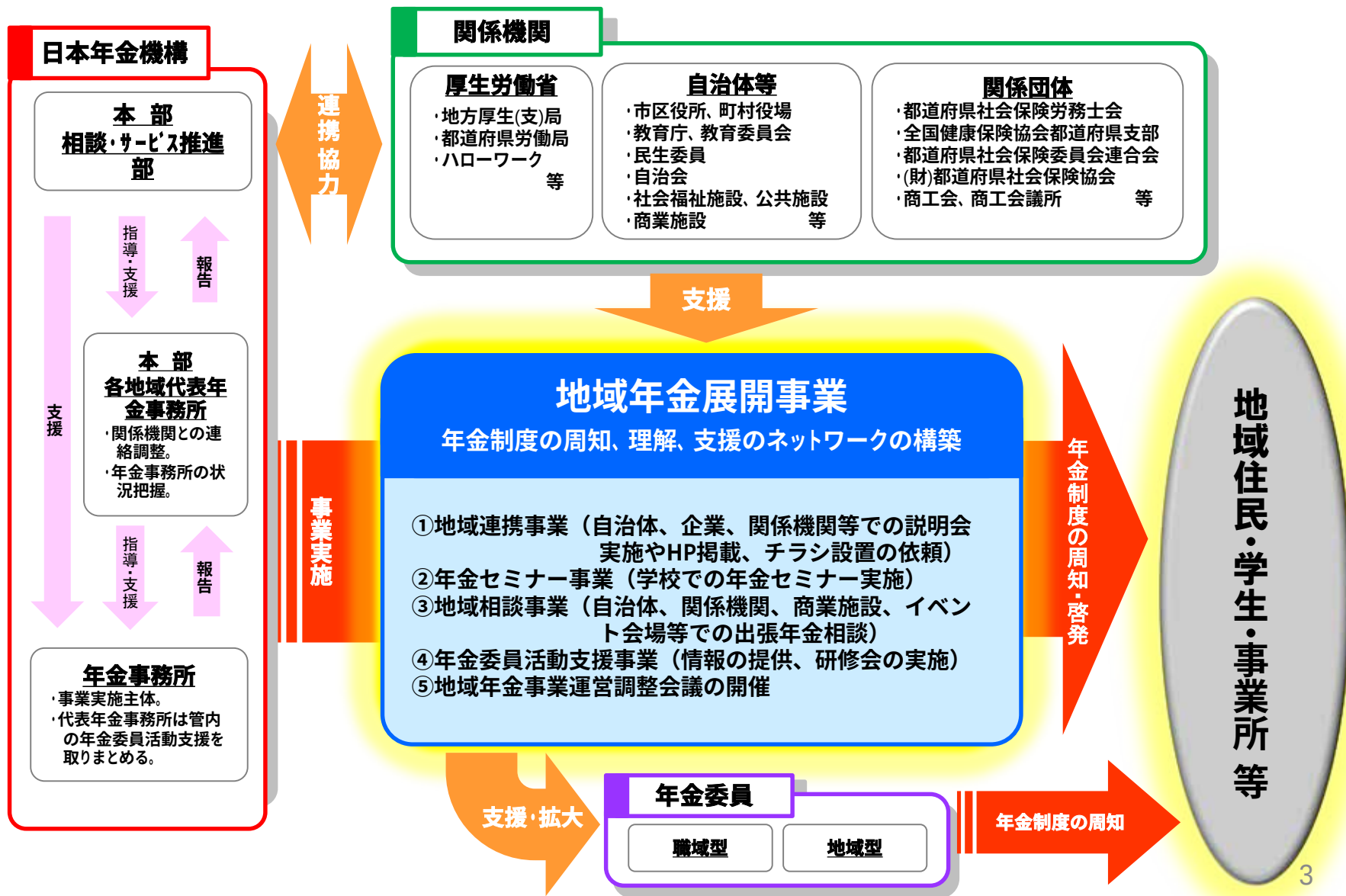


令和 2 年度 岡山県 地域年金事業運営調整会議

令和 3 年 3 月
岡山西年金事務所

1．地域年金展開事業の概要	3 P
2．これまでの会議で出た意見及び課題への対応	5 P
3．令和元年度事業実施結果（平成31年4月～令和2年3月）	6 P
4．令和2年度コロナ禍における地域年金展開事業の取組	11 P

1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



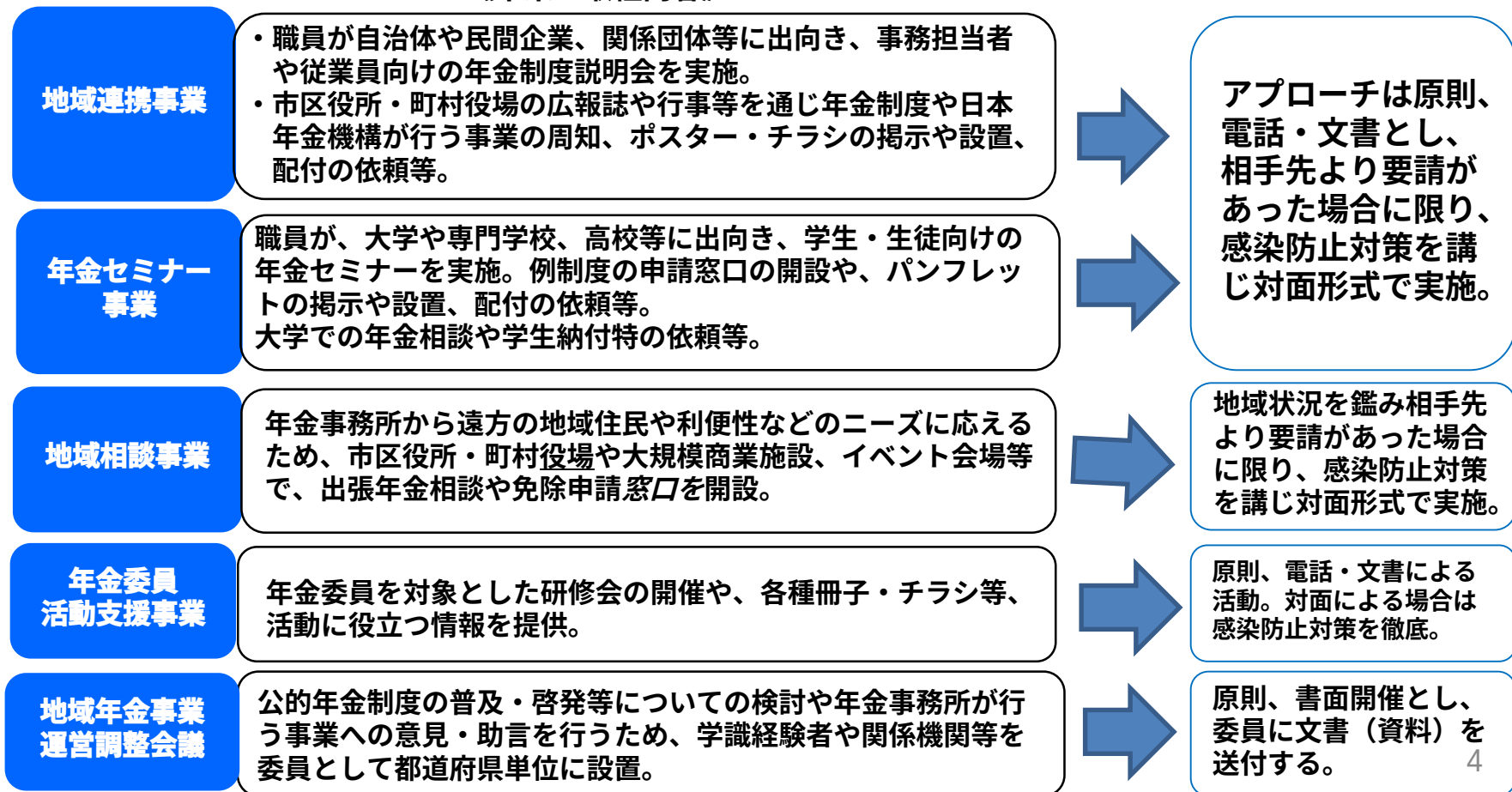
1. 地域年金展開事業の概要 (2/2)

地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。
- ◆なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止に配慮した取組を実施しています。

《本来の取組内容》

《コロナ禍での取組内容》



2. これまでの会議で出た意見及び課題への対応

日付	事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
R元年7月11日 令和元年度 運営調整会議	地域連携事業	外国人への支援の関心が高まっており、市町村の外国人担当課と連携し、外国人への情報提供が必要である。	総社市の外国人窓口で外国語による「日本の国民年金制度」リーフレットを設置いただいた。	
R元年7月11日 令和元年度 運営調整会議	地域連携事業	ハローワークプラザ岡山では、外国人の管理アドバイザーが留学生からの相談を受けているので、連携すれば留学生への情報提供ができる。	ハローワークプラザ岡山の窓口で外国語による「日本の国民年金制度」リーフレットを設置いただいた。	
R元年7月11日 令和元年度 運営調整会議	地域連携事業	ハローワークプラザ岡山では、新卒就職セミナーを実施しており、連携して年金制度の説明を実施すれば有効である。	ハローワークプラザ岡山と相談させていただき、次年度以降の連携をお願いした。	

3. 令和元年度事業実施結果（1/5）

事業名	実施した事項	実施できなかった事項（理由）	課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業 (説明会は、 資料2、3)	①日本年金機構本部が発行する市町村向け情報誌「かけはし」に地域の独自情報を掲載し、市町村へ提供した。（奇数月） ②日本年金機構本部が発行する社会保険適用事業所向けパンフレット「日本年金機構からのお知らせ」に岡山県の情報を掲載し、事業所へ提供した。（毎月） ③全国健康保険協会岡山支部、一般財団法人岡山県社会保険協会、岡山県社会保険委員連合会との連絡会議を開催し、説明会等の情報を共有した。（毎月、岡山西） ④年金事務所毎に市町村国民年金（新任）担当者に対して、年金制度についての説明会を実施した。（全事務所） ⑤全国健康保険協会岡山支部、厚生労働省岡山労働局共催により社会保険事務説明会を開催し、事業所に対して社会保険、労働保険の事務手続き等を周知した。（6月、12会場） ⑥年金事務所毎に新規適用事業所に対して、制度、事務手続き等についての説明会を実施した。（4事務所）		

3. 令和元年度事業実施結果（2/5）

事業名	実施した事項	実施できなかった事項（理由）	課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業	⑦中国運輸局岡山運輸支局において運送業登録業者に対して年金制度を説明した。 （岡山東・岡山西） ⑧ハローワークの雇用保険受給者説明会において、年金制度を説明した。（全事務所） （資料4、5） ⑨市町村の広報誌に年金制度の記事掲載を依頼した。（全事務所） ⑩ケーブルテレビへの年金制度広報の協力を依頼した。（高梁） ⑪ハローワーク、ジョブカフェへパンフレット等の設置を依頼した。（全事務所） ⑫商業施設等のチラシに記事掲載を依頼した。 （11月、岡山西） ⑬商工会議所へパンフレット等の設置を依頼した。（11月、岡山西） ⑭税務署の確定申告会場へのポスターの掲示、パンフレットの設置を依頼（全事務所）		

3. 令和元年度事業実施結果（3/5）

事業名	実施した事項	実施できなかった事項（理由）	課題・次年度に向けた改善点
地域相談事業	①市町村における出張年金相談 各事務所において、管内市町村と連携し出張年金相談を実施した。（全事務所） ②大学等構内における出張年金相談 協力いただける大学にて、納付相談会を実施した。（高梁） ③ハローワークの雇用保険受給者説明会での出張年金相談 協力いただけるハローワークにて、説明会終了後に年金相談会を実施した。 （倉敷東・倉敷西） ④行政評価事務所主催の一日合同相談所への参加（10月、岡山西・倉敷東・津山） ⑤商業施設での出張年金相談 ねんきん月間に商業施設内で出張年金相談を実施した。（11月29日、全事務所） ⑥ハローワーク岡山主催のシニアのための就職応援フェアでの年金相談（1月、岡山西）		

3. 令和元年度事業実施結果（4/5）

事業名	実施した事項	実施できなかった事項（理由）	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業	①県教育委員会に年金セミナーの開催と「わたしと年金」エッセイ募集の案内、応募についての協力要請。（6月、岡山西） ②教育機関に「わたしと年金」エッセイ募集の案内、応募の依頼（全事務所） ④県教育委員会へ年金セミナー事業の後援の依頼。（1月、岡山西） ⑤年金セミナー実施状況（資料6、7） ⑥年金セミナーのアプローチ状況（資料8、9）		

3. 令和元年度事業実施結果（5/5）

事業名	実施した事項	実施できなかった事項（理由）	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業	①新規適用事業所へ年金委員推薦依頼を実施 （全事務所） ②地域型年金委員の委嘱勧奨 職域型年金委員の退職時に実施 （全事務所） ③新年度版リーフレット等の資料を配布 （全事務所） ④社会保険委員会の総会等にて年金委員研修 を実施（全事務所） ⑤職域型年金委員との意見交換会 （全事務所） ⑥地域型年金委員連絡会を開催（全事務所） ⑦年金委員功労者表彰及び年金委員研修開催 （11月） ⑧市町村の広報誌に地域型年金委員制度の記 事掲載依頼		

4. 令和2年度コロナ禍における地域年金展開事業の取組（1 / 4）

事業名	取組み内容	具体的な活動（目標数値・内容）
地域連携事業	(1) 文書による情報提供。	①日本年金機構本部が発行する市町村向け情報誌「かけはし」に地域の独自情報を掲載し、市町村へ提供する。 ②日本年金機構本部が発行する社会保険適用事業所向けパンフレット「日本年金機構からのお知らせ」に岡山県の情報を掲載し、毎月事業所へ提供する。
	(2) 関係団体との連絡会議。	①全国健康保険協会岡山支部、一般財団法人岡山県社会保険協会、岡山県社会保険委員連合会との連絡会議を毎月開催し、説明会等の情報を共有する。
	(3) 各種説明会の開催。	①年金事務所毎に市町村国民年金新任担当者に対して、年金制度についての説明会を実施する。 ②6月に全国健康保険協会岡山支部、厚生労働省岡山労働局との共催により県下12会場にて社会保険事務説明会を開催し、事業所に対して社会保険、労働保険の事務手続き等を周知する。 （会場での開催に代えて、日本年金機構ホームページに掲載した資料や動画をご視聴いただく。） ③年金事務所毎に新規適用事業所に対して、制度、事務手続き等についての説明会を実施する。（開催を中止） ④中国運輸局岡山運輸支局において運送業登録業者に対して年金制度を説明する。（運輸支局において開催を中止） ⑤ハローワークの雇用保険受給者説明会において、年金制度を説明する。（ハローワークにおいて開催を中止）

4. 令和2年度コロナ禍における地域年金展開事業の取組（2 / 4）

令和3年3月
岡山西年金事務所

事業名	取組み内容	具体的な活動（目標数値・内容）
地域連携事業	（4）年金制度の広報依頼。	①年金事務所毎に市町村の広報誌に年金制度の記事掲載を依頼する。 ②ケーブルテレビへ年金制度広報の協力を依頼する。
	（5）関係機関窓口へのパンフレット等の設置依頼。	①ハローワーク、ジョブカフェへパンフレット等の設置を依頼する。 ②商工会議所へパンフレット等の設置を依頼する。 ③商業施設等のチラシに記事掲載を依頼する。
	（6）年金制度説明会開催に向けたアプローチの実施。 （原則、電話・文書により実施）	①関係機関等へ年金制度説明会開催を依頼する。 ②事業所へ年金制度説明会開催を依頼する。

4. 令和2年度コロナ禍における地域年金展開事業の取組（3 / 4）

事業名	取組み内容	具体的な活動（目標数値・内容）
地域相談事業	(1) 地域連携事業（年金制度説明会）と併せて各事務所において、年金相談事業を開催する。	①市町村における出張年金相談 各事務所において、管内市町村と連携し出張年金相談を実施する。 ②大学等構内における出張年金相談 協力いただける大学にて、納付相談会を実施する。 ③ハローワークの雇用保険受給者説明会での出張年金相談 協力いただけるハローワークにて、説明会終了後に年金相談会を実施する。（ハローワークにおいて開催を中止） ④商業施設での出張年金相談 ねんきんの日に商業施設内で出張年金相談を実施する。 （感染防止のため開催を中止） ⑤行政評価事務所主催の一日合同相談所への参加。 （行政評価事務所において開催を中止）
年金セミナー事業	(1) 教育機関等から開催要請があり、当該機関のテレビ会議システム等を活用した非対面型の実施を基本とし、当該機関等における新型コロナウイルス感染防止対策の徹底が可能な場合に限り対面での開催を可能とする。 (2) 新たに作成されたセミナー動画も活用する。	①年金セミナーの実施に向けたアプローチ 原則、電話・文書により実施する。 ②年金セミナーの質の向上 事務所内に年金セミナーPTを設置し、若手職員をメンバーとし、人材育成を行い、年金セミナーの質の向上を図る。 大学、専門学校では留学生も多いため、そのニーズに則した説明、資料の提供も行う。

4. 令和2年度コロナ禍における地域年金展開事業の取組（4/4）

事業名	取組み内容	具体的な活動（目標数値・内容）
年金委員活動 支援事業	（1）年金委員に対する定期的、継続的な情報提供を行うため、年金委員年間配付物予定表（年間カレンダー）を基に定期的に、情報提供を行い、年金委員の知識の向上及び活動機会の増加につなげる。	①職域型年金委員への情報提供 年金委員年間配付物予定表（年間カレンダー）に基づき、定期的に制度説明等の資料の配付による情報提供を実施する。 11月に年金委員研修を実施する。（研修は中止） ②地域型年金委員への情報提供 年金委員年間配付物予定表（年間カレンダー）に基づき、定期的に制度説明等の資料の配付による情報提供を実施する。 11月に年金委員研修を実施する。（研修は中止） 地域型年金委員連絡会を開催する。（連絡会は中止） ③社会保険委員会の役員会等において年金制度説明を実施する。
地域年金推進 員委嘱事業	（1）原則、各教育機関へ電話・文書により対応する。	①地域年金推進員の活動日数の向上 地域年金推進員と定期的に打合せを行い、活動状況の把握及び意見交換を行い、年金セミナー開催へのアプローチ活動の向上につなげる。